

中学校学習指導要領

外国語科の改訂のポイント

文部科学省

初等中等教育局

教育課程課教科調査官 山田誠志

1. 互いの考えや気持ちを伝え合う対話的な言語活動を一層重視する
2. 言語活動の繰り返しを通じて資質・能力を育成する
3. 授業や生徒に対する自身の意識を振り返ってみる

1. 互いの考えや気持ちを伝え合う対話的な言語活動を一層重視する

互いの考えや気持ちを伝え合う

対話的な言語活動を一層重視する

1. 互いの考えや気持ちを伝え合う対話的な言語活動を一層重視する

① 互いの考えや気持ちを伝え合う

架空の誰かになりきって何かを表現するのではなく、
私が本当に考えていること、私の本当の気持ち

1. 互いの考えや気持ちを伝え合う対話的な言語活動を一層重視する

- 8 次の英文は、英字新聞に投稿されたある中学生からの意見です。これを読んで、この生徒に向けてあなた自身の考えとその理由を英語で書きなさい。

These days, taking pictures and video is getting easier.

Which do you often use to remember good times, pictures or video?

I usually take video to remember good times. I think that video is better than pictures because it has sound.

What do you think?

平成30年度英語予備調査

1. 互いの考えや気持ちを伝え合う対話的な言語活動を一層重視する

① 互いの考えや気持ちを伝え合う

架空の誰かになりきって何かを表現するのではなく、
私が本当に考えていること、私の本当の気持ち

- 考えをもつこと。伝えること。
- 教員も自分のことを伝えること。
(コミュニケーションの手段として英語を使用)

1. 互いの考えや気持ちを伝え合う対話的な言語活動を一層重視する

② 対話的な言語活動を一層重視する

改訂の趣旨

「やり取り」・「即興性」を意識した言語活動が
十分ではない。

「話すこと [やり取り] 」を、
年間を通じて、**確実かつ継続的に。**

2. 言語活動の繰り返しを通じて資質・能力を育成する

実際に英語を用いた言語活動の中で思考・判断・表現することを繰り返すことを通じて知識及び技能が習得され、学習内容の理解が深まり、学習に対する意欲が高まるなど、三つの資質・能力が相互に関係し合いながら育成される必要がある。

2. 言語活動の繰り返しを通じて資質・能力を育成する

① 単元の中で

第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時	第7時	第8時	第9時
								〇〇を説明する。

2. 言語活動の繰り返しを通じて資質・能力を育成する

① 単元の中で

第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時	第7時	第8時	第9時
		△△を説明する。		□□を説明する。		▽▽を説明する。		〇〇を説明する。

「準備→練習→発表」の過程による単元計画にとどまらず、
「言語活動→指導→言語活動→…」の繰り返しがある
単元計画の立案も。

2. 言語活動の繰り返しを通じて資質・能力を育成する

② 単位時間（授業）の中で

第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	
		△△を説明する。			

2. 言語活動の繰り返しを通じて資質・能力を育成する

② 単位時間（授業）の中で

第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	
		△△を説明する。 (1回目)			
		↓			
		△△を説明する。 (2回目)			

「準備→練習→発表」の過程による授業にとどまらず、「言語活動→指導→言語活動→…」の繰り返しがある授業の実施も。

3. 授業や生徒に対する自身の意識を振り返ってみる

【授業に対して】

始め（第1時）からできるようにさせる授業がよい授業？

誤りをさせないようにする指導がよい指導？

【生徒に対して】

私が教えている生徒にはできるわけがない？

中学校学習指導要領 外国語科の改訂のポイント

文部科学省
初等中等教育局
教育課程課教科調査官 山田誠志

御静聴，ありがとうございました。